
平成27年9月期第2四半期
決算参考資料
(平成26年10月1日～平成27年3月31日)

株式会社ティア
(平成27年5月11日公表)

〒462-0841 名古屋市北区黒川本通三丁目 35番地 1
Tel (052)918-8254 / Fax (052)918-8600
証券コード 2485

最期の、ありがとう。

葬儀
会館 **TEAR**
テ ィ ア

1. 会社概要

会社名	株式会社 ティア
代表取締役社長	富安 徳久
所在地	愛知県名古屋市北区黒川本通三丁目35番地 1
資本金	11億59百万円（平成27年3月末現在）
従業員数	321人（平成27年3月末現在）
事業内容	葬儀請負を中心とした葬祭事業 葬儀会館運営とフランチャイズ事業
発行済株式数	20,167,200株（平成27年3月末現在）
上場市場	東京証券取引所・名古屋証券取引所 市場第一部

2. 当社のプロフィール

- ① 当社は、「日本で一番『ありがとう』と言われる葬儀社」を目指し、平成9年7月に愛知県名古屋市で創業いたしました。直近の業績（平成26年9月期）につきましては、売上高で 95億円、経常利益は 9億円、当期純利益は 5億円であります。
- ② 平成18年6月に名古屋証券取引所セントレックスに株式公開し、平成20年9月に名古屋証券取引所市場第二部に上場市場を変更いたしました。また、平成25年6月に東京証券取引所市場第二部へ上場し、平成26年6月には東京証券取引所、名古屋証券取引所の市場第一部にそれぞれ上場いたしました。
- ③ 創業した当時は、葬儀価格が一般的に開示されておらず、利用者は比較対象がないため、葬儀社が提案する価格のまま葬儀を行っておりました。この、業界の不透明な慣習を変えるために、「葬儀価格の完全開示」「適正な葬儀費用」を提唱し「ティア」を創業いたしました。
- ④ 当社は、顧客満足度の向上を図るために「徹底した人財教育によるサービスの向上」「明瞭な価格体系による葬儀費用の明確化」「ドミナント出店による利便性の向上」を戦略の基本方針とし、直営・フランチャイズ出店による徹底した差別化戦略を展開しております。
- ⑤ 葬儀専用会館「ティア」の展開の状況といたしましては、直営会館を 41店舗、フランチャイズは事業会社 8社が 36店舗を展開しております。これにより、会館数は愛知県、岐阜県、三重県、大阪府、和歌山県、埼玉県の 1府 5県に 77店舗（平成27年5月11日現在）を展開しております。
- ⑥ 当社は、独自の会員システム「ティアの会」を設けております。これは、月々の掛金や年会費などは一切不要であり、入会金のみで葬儀に関する様々な特典が受けられる会員制度であります。現在までの入会者数はのべ 25万人を超えております。

【例】感謝葬38セットプラン（税抜）

祭壇価格 380,000円＋基本祭壇まわり

一般価格（非会員価格） 678,200円

「ティアの会」ゴールド会員 380,000円

※基本祭壇まわり

会館使用料（2日間）、遺影写真、宅送料、ドライアイス、霊柩車、棺等

※一般価格は基本祭壇まわりを利用した場合の相当額

3. 平成27年9月期第2四半期決算の概況

(1) 業績の状況

単位 百万円	平成26年9月期 第2四半期	平成27年9月期 第2四半期	前年同期比 (%)
売上高	4,874	5,243	7.6
営業利益	608	736	21.0
経常利益	580	701	20.9
四半期純利益	354	429	21.1
1株当たり四半期純利益(円)	19.44	22.12	—

※平成25年10月1日付で1株につき2株の株式分割、平成26年10月1日付で1株につき2株の株式分割をそれぞれ実施いたしました。「1株当たり四半期純利益」は前事業年度の期首に株式分割が行われたものと仮定して算定しております。

(2) 財政の状況

単位 百万円	平成26年9月期	平成27年9月期 第2四半期
総資産	8,913	10,451
純資産	3,284	4,807
自己資本比率(%)	36.8	46.0

(3) 配当の状況

単位 円	平成26年9月期	平成27年9月期	
		実績	配当予想
第2四半期末	5.00	3.00	—
期末	7.00	—	3.00
合計	12.00	—	6.00

※平成26年9月期期末配当金の内訳 普通配当 5円00銭 東証一部上場記念配当 2円00銭

※平成26年9月期の「1株当たり配当金」につきましては、株式分割の影響を考慮せず、実際の配当金の額を記載しております。

4. 平成27年9月期第2四半期の業績について

- ① 平成27年9月期第2四半期決算につきましては、前年同期比で増収増益となりました。売上高は上場以来、9期連続の増収となり、営業利益・経常利益・四半期純利益は2期連続の増益となりました。
- ② 主な取り組みといたしましては、新規会館を直営、フランチャイズ合計で4店舗を開設したのに加え、既存店1店舗の改装を行い、小規模葬儀に対応した設備を増設いたしました。また、「ティアの会」会員数の拡大を図るべく、会館イベントや団体営業を積極的に推進すると共に、提携店で特典や割引が受けられる等の会員向け優待サービス「ティアプラス」の充実にも努めてまいりました。これにより期末会員数は25万人となりました。
- ③ 葬儀件数におきましては、堅調に推移する既存店に加え、新たに開設した会館の稼働により、前年同期比11.9%増の4,174件となり、葬儀単価におきましては、祭壇単価の低下や送迎バスにかかる契約内容及び取引実態の変更等により、前年同期比4.8%減となりました。
- ④ 葬祭事業の売上高につきましては、葬儀単価は減少したものの葬儀件数の増加により、前年同期比7.4%増収の50億81百万円となりました。また、フランチャイズ事業におきましては、ロイヤリティ収入が順調に増加したのに加え、会館向けの物品販売や出店に係る加盟料等が増加したことにより、前年同期比12.4%増収の1億62百万円と順調に業容が拡大いたしました。
これにより、売上高は前年同期比7.6%増収の52億43百万円となりました。
- ⑤ 売上原価率は、取扱商品や仕入単価の見直しに加え、葬儀に付帯する一部の業務の内製化等により、前年同期と比べ1.9ポイント低下し、販管費は積極的な人材確保や、知名度の浸透を図る販売促進の実施等により、前年同期比9.0%増となりました。
- ⑥ 利益におきましては、売上高の増収と売上原価低減の効果により、営業利益で前年同期比21.0%増益の7億36百万円、経常利益は前年同期比20.9%増益の7億01百万円、四半期純利益では前年同期比21.1%増益の4億29百万円となりました。
- ⑦ 平成26年11月10日に公表いたしました業績予想は、既存店売上高の増収と新店稼働に伴う効果及びフランチャイズ事業の業容拡大を見込み、売上高を51億46百万円と予想しておりました。利益におきましては、積極的な人材確保等により経費の増加が見込まれたものの、売上高の増収と売上原価低減により、経常利益は6億28百万円、四半期純利益では4億03百万円を予想しておりました。
これに対し実績は、既存店売上高が想定を上回り、売上高は業績予想比97百万円の増収となりました。利益におきましては、売上高の増収や売上原価低減により、業績予想比で経常利益は73百万円、四半期純利益では25百万円のそれぞれ増益となりました。

5. 店舗展開の状況

単位 店	平成26年 9月期	平成27年 9月期第2四半期		平成27年 9月期計画	
	期末店舗数	出店	期末店舗数	出店	期末店舗数
直 営 会 館	39	2	41	4	43
フ ラ ン チ ャ イ ズ	34	2	36	3	37
全 店 合 計	73	4	77	7	80

- ① 平成27年9月期第2四半期の出店につきましては、直営会館を 2店舗、フランチャイズ 2店舗をそれぞれ開設いたしました。これにより期末の店舗数は直営 41店舗、フランチャイズ 36店舗となり、合計では 77店舗となりました。
- ② 平成27年9月期の出店計画におきましては、直営会館 4店舗、フランチャイズ 3店舗を計画しております。これにより期末の店舗数は直営 43店舗、フランチャイズ 37店舗を見込んでおり、合計で 80店舗を計画しております。
- ③ 平成27年9月期第2四半期の設備投資は 3億 68百万円となり、平成27年9月期の設備投資は 9億 80百万円を計画しております。

6. 平成27年9月期業績予想について

(1) 業績予想

単位 百万円	平成26年 9月期	平成27年 9月期予想	前年同期比 (%)
売 上 高	9,527	10,000	5.0
営 業 利 益	992	1,032	4.0
経 常 利 益	925	980	5.9
当 期 純 利 益	548	630	15.0
1 株 当 た り 当 期 純 利 益 (円)	30.07	31.24	—

※平成26年9月期の「1株当たり当期純利益」につきましては、平成26年10月1日の1株につき2株とする株式分割の影響を考慮しております。

(2) 業績予想の前提条件

平成27年9月期の売上予想につきましては、過去2年間の葬儀件数と業績予想策定時点の葬儀単価を参考に、既存店の葬儀売上高（前年同期比 0.4%増）を試算し、これに新店の稼働に伴う増収効果やフランチャイズ事業の業容拡大等を見込み算定しております。なお、葬儀件数は前年同期比 7.0%増加の 7,815件を見込んでおります。

また、経費につきましては、次期の出店を見据えた人材確保に努めると共に、知名度の浸透を図る販売促進を積極的に実施してまいります。これにより、売上原価率は前年同期と比べ 0.5ポイント上昇、販管費は前年同期比 3.4%増加をそれぞれ見込んでおります。

7. 配当予想について

平成27年9月期期末配当金につきましては、株式分割の影響及び平成27年9月期業績予想を勘案し、1株につき 3円を予想しております。これにより、中間配当を含む年間配当金は 1株につき 6円となる見通しであります。なお、株式分割を考慮しない場合の配当金の合計は 1株につき 12円となります。